

株主・投資家との対話

執行役員

佐々木 啓吾



株主への説明責任を果たし、 適正な株価形成と企業価値向上に努めています。

住友化学は、株主・投資家との間で、経営方針、事業戦略および業績動向に関する計画的、効果的かつ戦略的なコミュニケーションを行うことで株主への説明責任を果たし、市場からの信頼の維持・向上を図るとともに、当社への正しい理解を通じて、適正な株価形成と企業価値向上に努めることをIR活動の基本方針としています。

この基本方針に基づき、社長による投資家向けの経営戦略説明会を年2回、部門長による事業戦略説明会を年1回開催しています。また、社長とIR担当役員である私は国内外の主要株主を定期的に個別訪問し、積極的に対話を行っています。さらに、2016年度より部門や本社を統括する取締役などが投資家・アナリストと直接意見を交わす場を設け、当社をより深く理解していただけるよう努めています。

また、最近ではESGの取り組みに関するご意見・ご質問も多くいただくようになってきました。これに伴い、ホームページでのESG情報の開示やこの「住友化学レポート」の一層の充実を図っているところです。そのほか「Investors' Handbook」などのIR資料も併せ、財務情報と非財務情報の両方を適切に発信しています。

IR活動の実施状況 (2017年度)

説明会	ネットカンファレンス	投資家訪問件数	個別面談	個人投資家向け説明会
開催回数 参加者数 3回 286名	開催回数 参加者数 4回 554名	海外 国内 44件 12件	面談件数(のべ人数) 311件	開催回数 参加者数 7回 515名

工場見学会の様子



SSLM社(韓国)工場見学会(2018年3月)